

道路災害に強い地域づくりを目指して 「岩盤崩落に対する 地域防災検討委員会」の報告

北海道開発局建設部道路維持課

1 委員会の設置目的と構成

災害に強い地域づくりを実現するためには、地域内の情報に詳しい地域住民との連携が不可欠です。

「岩盤崩落に対する地域防災検討委員会」は、豊浜トンネル崩落事故等の教訓を踏まえ、岩盤崩落等の道路災害に対して、地域住民等と一緒にとした地域防災のあり方について調査検討することを目的として、平成9年12月1日に設置されました。2年余りの討議を経て、平成12年3月2日に最終委員会が開催され、報告書がまとめられました。本誌の誌面をお借りしてその概要をお知らせします。

委員会の構成は、次のとおりです。

委員長：山村 悅夫／北海道大学大学院地球環境
科学研究科教授

委 員：伊藤 和明／文教大学国際学部教授
(NHK解説委員)

宇井 忠英／北海道大学大学院理学研究
科教授

河田 恵昭／京都大学防災研究所巨大災
害センター長・教授

廣井 脩／東京大学社会情報研究所所
長・教授

2 検討結果

(1) 地域防災意識調査

まず、防災意識に関する地域の現状を把握するために、住民、事業者・団体、自治体防災担当者に対してアンケート調査を行いました。

その結果、地域防災への関心は高く、「道路の防災情報をもっと知らせてほしい」という要望や、「地域の住民等の持つ情報を防災に生かしてほしい」という意見が多く、協力体制が十分とれることが分かりました。

(2) 「地域防災パートナーシップ」の必要性

この報告書では、「地域防災パートナーシップ」を構築することの必要性が強調されています。

「地域防災パートナーシップ」とは、岩盤崩落等の道路災害に強い地域をつくるために、地域内道路の事情に詳しい地域住民や道路利用者、事業者、地域の防災機関、道路管理者などが、相互に緊密な連携・協力を図り、それぞれの役割を果たすこと、とされています。

「パートナーシップ」という新しい観点を取り入れることによって、地域住民や道路利用者が日常道路を利用するなかで得た様々な情報や地域の技術、資材が生かされ、既存の防災工事や点検等の各種防災事業とあいまって、災害の抑止や被害の軽減に効果が期待でき、地域の総合的な防災力の向上が図られる、というものです。

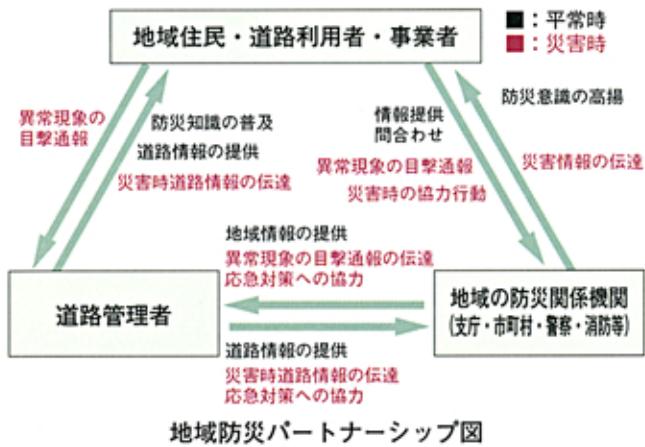
(3) 「パートナーシップ」における役割

委員会では、パートナーシップにおいて地域住民や地域の防災関係機関、道路管理者がそれぞれ果たすべき役割と相互の関係を次のように考えています。

「地域住民等」の役割は、日頃から防災知識の習得や災害事象の理解など防災意識を高め、異常現象等の目撃情報を通報する等の協力行動や、迂回等の避難行動をとること。

「地域の防災関係機関（支庁・市町村・警察・





消防等)」の役割は、日頃から情報収集連絡体制を整備し、道路管理者と協力して住民へ道路防災情報を伝達する等関係者への確な情報伝達活動を行って住民の防災意識を喚起し、災害時に応急対策を実施すること。

「道路管理者」の役割は、施設の維持管理を行い、平常時から防災関係機関と協力して道路情報の提供を行って防災意識の普及を図るとともに、災害時には、応急対策および復旧事業を実施すること。

3 「パートナーシップ」構築に向けての基本施策

委員会では、「地域防災パートナーシップ」を構築するためには、次の3点が不可欠と考えています。

(1) 地域防災協力体制の整備

まず、地域住民等、防災関係機関、道路管理者

が相互に連携・協力し、一体となって道路防災にあたるための基盤となる道路防災組織等の体制を整備する。

(2) 災害時等の情報伝達体制の充実

地域防災協力体制が組まれたうえで、防災関係機関が道路防災情報や各種防災情報を相互に伝達したり、地域住民等が異常現象の目撃を防災機関に迅速に伝えるための伝達系統・手段を充実する。これにより、各主体が相互に結びつき、役割を果たすためのしくみが整えられる。

(3) 防災意識の高揚

さらに、こうした防災協力体制や情報伝達系統が自立的・積極的に機能するために、普段から道路防災に関する情報の提供やシンポジウムの開催、防災訓練の実施等を通じて防災意識の高揚を図る必要がある。

このようにしてはじめて、地域においてパートナーシップへの理解が根付き、防災意識が常に高い水準に保たれる。

4 「パートナーシップ」構築に向けての取り組み

報告書では、「パートナーシップ」構築に向けて、提案された地域防災施策を具体化し、計画的に実施していくべきこと、そして、施策実施状況を定期的に点検し、適宜具体施策の内容を見直していくべきこと、そのためのフォローアップ体制を整備する必要があることを付言しています。



委員会
レポート